

介護予防のススメ

トップ
3

13小学校区別にみた!! 地区のいいところ探し

65歳以上の方を対象にしたアンケート「健康とくらしの調査」をもとに、市内13小学校区別に介護予防につながる「健康づくり」「暮らしぶり」「地域性」を順位で示しました。

年1回は健診を受ける高齢者が多い地区

健康管理

- 第1位 さくら
- 第2位 雁宿
- 第3位 宮池



「地域への信頼感や愛着がある」と答える高齢者が多い地区

暮らしやすさ

- 第1位 乙川東
- 第2位 有脇
- 第3位 岩滑



30分以上歩く高齢者が多い地区

健康習慣

- 第1位 乙川東
- 第2位 有脇
- 第3位 板山



幸せを感じている高齢者が多い地区

安心な暮らし

- 第1位 有脇
- 第2位 亀崎
- 第3位 岩滑



要介護リスクのある高齢者が少ない地区

例えば「自分で自分のことができない」「15分歩けない」など体力の低下

- 第1位 さくら
- 第2位 花園・横川
- 第3位 雁宿

認知症リスクのある高齢者が少ない地区

例えば「物忘れ」「閉じこもりがち」など認知や気力の低下

- 第1位 有脇
- 第2位 雁宿
- 第3位 半田

「認知症の方も地域活動に参加したほうがよい」と答えた高齢者が多い地区

認知症への理解

- 第1位 乙川東
- 第2位 岩滑
- 第3位 雁宿



各地区の特徴を生かした
介護予防や
生活支援の取り組み
を進めるダシ!



5つの中学校区で、地域の特徴をいかした「ささえあい活動計画」を進めています

高齢者を含む市民のみなさんが困りごとを抱えても、ご近所や地域に暮らす方々のささえあいにより、安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めるため、5つの中学校区に生活支援コーディネーターを配置し、介護予防・生活支援協議会にて話し合いを進めてきました。

今年度から3年間、「ささえあい活動計画」に基づき、「こんなまちであつたらいいな」を形にする活動を5つの中学校区で進めています。

